

令和6年度 特例の教育課程の実施状況報告

1. 学校・市町村概要

名護市立屋部小学校・中山分校

・教育目標： かしく やさしく たくましい子

・所在地 ●沖縄県名護市字屋部47番地

・児童数

	小学校								中学校					小中計
学年	1	2	3	4	5	6	特別支援学級	計	7	8	9	特別支援学級	計	
児童生徒	134	98	122	114	108	107	58	741						
学級数	5	4	4	4	4	3	10	34						

○名護市概要【人口】64,548人【学校数】小学校11校、中学校6校、小中一貫校2校

2. 教育課程特例の取り組み・概要

ねらい

- 歌や遊びなどの活動を通して、英語特有の発音やリズムに慣れる。
- 間違いをおそれず、英語発音をまねし、進んで発話する。

3・取組の工夫：教科等の系統性・連続性を踏まえた学習指導【系統図や指導計画の作成・活用

○授業中においては、本時で取り上げたフレーズを友達と交流する等、可能な限りアウトプットする時間を確保することができた。

○ALTやJTEと授業打合せする時間を確保することで、スムーズな授業展開ができたことや、必要に応じてALTが教材を用意して、学習活動が充実した。

○英語の発音に親しめるよう、ゲームや歌を多く取り入れることができた。また、デジタル教科書等も活用し、児童が英語を好きになるように授業を行った。

○日々の生活でも、英語に触れることができるよう、校内放送で英語の放送を取り入れてい

4. これまでの成果と課題、今後の取り組み

○低学年から英語に親しむことで、中学年・高学年への英語を学ぶ意欲の向上に繋がっている。

○校内研修で、外国語活動・英語について話し合う機会を設けたことで、日々の授業の振り返りを行うことができた。

○ALTとのさらなる連携し、教材研究の充実・教材の開発を行う必要がある。

○次年度は、フロンティアティーチャーが配置されることから、校内で英語の指導方法等につ